

令和8年度 高椋小学校スクールプラン ※育てるから育つへ みんなでつくるみんなの学校

福井県教育振興基本計画

4つの方針

- 自らと福井の将来につなげる学びの推進
- 誰一人取り残されず、個性が尊重される学びの推進
- 人生を楽しく豊かにする学びの推進
- 基本となる環境づくり

教育目標 **自ら学び、心豊かで、たくましい人が育つ学校づくり**

～明日が楽しみな学校をつくろう～

坂井市教育振興基本計画

《基本目標》

- 豊かな心と生きる力を育み
- 未来を拓く都市づくり
- 人の心は、人を支え、人を育てる

目指す児童像：自ら学び、心豊かで、たくましい子

高椋で育つ三つの力「よくきき考え伝える力」「人を大切にできる力」「挑戦する力」

重点目標

※SOE: Sakai Original Education

主体的な学びが生まれる学校づくり

- 対話を大切にしたい授業づくり
- 基礎基本の定着と学習の習慣化
- 情報活用能力の育成【SOE-2】

豊かな心が育つ学校づくり

- 豊かな感性が育つ教育
- 多様性の理解と集団の調和
- 道徳教育の充実【SOE-4】

一人ひとりの健康を支える学校づくり

- 運動の楽しさと体力の向上
- 情報モラルと生活習慣の改善
- 安心・安全な教育環境の整備

地域とともにある学校づくり

- 積極的な授業公開と情報発信
- ふるさとの魅力探究学習の推進【SOE-1】

○主体的な学びの過程に着目した「対話的で楽しい学び」を視点に、授業と評価の研究を行う。高椋トークの実践と検証を通して、問いを立てられる学習者を支援する。

○学びに向かう姿勢を整えられるよう、基礎基本の定着や学習の習慣化を後押しする。（「学習スタンダード」・「家庭学習のすすめ」の活用）

○タブレットを効果的に活用した個別最適、協働的な学びを研究する。

- ・自分の意見を伝えたり他者の意見を聞いたりするのが好きな児童 80%以上
- ・タブレットを活用した授業を楽しんでいる児童 80%以上

児童の想い きく力をつけたい
いろいろな人と交流する

○豊かな感性が育つよう、本物に触れる体験活動を充実させる。

○多角的な視点・多様な価値観に気づき、道徳的実践力やライフデザイン力(※)が育つ環境作りを工夫する。(※高椋のライフデザイン力:自分が好きと思える・こうなりたい、やってみたいと思える・明日(未来)が楽しみと思える)

○いじめ・不登校の未然防止や迅速対応のために、関係機関との連携を深め、多様な児童のサポート体制を充実させる。

- ・他者とかかわって活動することが楽しいと思う児童 80%以上
- ・学校が楽しいと答える児童 80%以上

児童の想い 相手にやさしくしたい
けんかをなくしていく 言葉をやさしくする
悪口を言わない

○児童が運動を楽しむ場を増やすよう、運動環境を整える。

○児童が主体的に生活改善を進められるよう「すいっちカード」を活用する。

○児童や家庭の情報モラルの向上をめざし、学びの場を整備する。

○危機管理への意識が高まるよう、命を守る防災訓練等を実践的にを行う。

- ・体を動かして活動することが好きと思う児童 90%以上
- ・めあてをもって生活改善に取り組もうとする児童 80%以上

児童の想い 一生懸命を大事にしたい
「できない」理由を探して言いわけしない
がんばることを楽しみたい

○授業や行事等を積極的に公開し、外部からの教育活動への意見を求める。

○学年だよりやホームページを利用し、地域や保護者に伝わる情報発信を行う。

○地域の人材や環境資源を活かし、ふるさとの魅力探究学習の推進に努める。

- ・日本一短い手紙
- ・坂井市俳句コンクール
- ・丸岡城サミット
- ・スミルプロジェクト

- ・学校は教育活動の様子を分かりやすく伝えていると思う保護者 80%以上
- ・地域の行事に参加していると答える児童 60%以上

児童：自分らしさ・安心(承認)・挑戦!

児童と教師のしあわせは 相似形

教師：自分らしさ・安心(承認)・挑戦!

<業務改善のための取組み> 「働きがい」と「働きやすさ」の向上をめざし、「挑戦を認め合う組織風土」「校務DXの推進」を支える「風通しのよい職場づくり」を整える

- ・仕事に喜びや楽しさを感じている教職員の割合 80%以上
- ・「働きがい」「働きやすさ」を感じている教職員の平均評価 8.0点以上